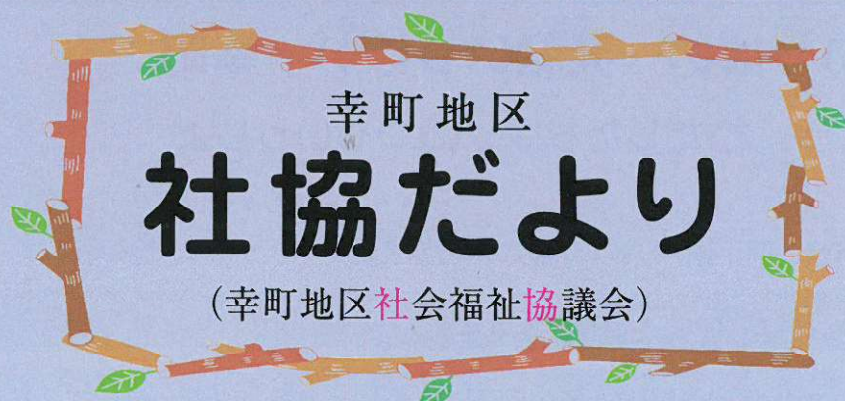




第23号

(2019年3月31日)

幸町地区社会福祉協議会

責任者 飯塚 定男

印刷：第二啓生園印刷部

幸町地区社会福祉協議会 会長 飯塚 定男



暖冬の今年は、雪に悩まされることもなく平成30年度過ぎようとしております。
幸町地区の皆様には、社会福祉協議会の活動に対しましてご協力、ご支援を賜りまして心より厚く御礼申し上げます。

お陰様で30年度各種活動も順調に推移し無事年度末を迎えることが出来ました。

益々少子高齢化が進む中、町内会会長様のご支援の下、民生委員児童委員、福祉委員、一体となり、地域の高齢者の方や、児童の見守り等の活動を行いました。

75歳以上のお一人暮らし、80歳以上の高齢夫婦を対象にふれあいサロン食事会を3回開催致しました。2回は幸町赤十字奉仕団の共催を賜り、初回のサロンは幸町中学校のボランティア部からの参加があり生徒たちの給食手伝い、配膳、かくし芸、孫役と大変頑張っていただきました。

小、中学校向け認知症啓発活動の一環と致しまして、小松島地域包括支援センターと共に認知症寸劇を開催、本年度で6年目を迎え、子供たちには認知症方の対応の仕方など、充分に理解を深めてもらえたものと信じております。

この寸劇は、泉区、太白区の障害高齢課からも要請があり、公演して参りました。

介護予防体操も12年を迎え、益々お元気な高齢者の方が月2回の開催に毎回40名程参加され、転倒による骨折などの怪我がほとんどなくなり、この体操の必要性を改めまして認識致しました。今年累計300回開催になります。

地域交流会「納涼祭」猛暑の中、豚汁とおにぎり提供で皆さんと一緒に頑張りました。地域の方、子供たちとの交流は今後も継続していきたいと思っております。

ときどきデイハウスも毎月第4火曜日に開催、その日の食材で民生委員が作り、頭の体操、軽いストレッチ等行い昼食は皆さんと楽しく食べ200～300円の料金で半日を過ごす事が出来ます。興味のある方はどなたでも参加してください。

今年は、幸町市民センターが全面改修に入り、8月から翌年3月まで利用できません。何かと皆様にはご不便をおかけするものと思っております。新たな元号の4月からの利用を楽しみにしててください。

31年度も幸町地区社協は地域福祉向上と住みよい街づくりに一丸となって30年度行事を継続しながら頑張参ります。皆様方からのご支援をお願いいたします。



民生委員児童委員の活動で表彰受賞致しました
・全国社会福祉協議会より副賞も
・仙台市長より



しあわせいっぱい 笑顔いっぱい 幸町



さあ いろいろ わたしたちは いつもいっしょ

幸町小学校 校長 佐藤 深雪

ある会報誌を読んでいたら、こんな記事がありました。

満員電車から降りるとき、あなたは どうしますか？「降ります」と大声で叫ぶ、無言で人を押しのけるなど人様々ですが、偶然編み出した私の必殺技をお伝えしたい。

自分の一番近くにいる人に、そっと声をかけるだけ。「すみません…。」すると相手は必ず動いてくれる。そして、あら不思議、その動きにつられて他の人たちも次々と動いてくれるのである。

というのです。早速私は東北本線の中で試してみました。確かに、面白いくらいに私の前に道が開かれました。この現象はどうしておきるのでしょうか？おそらく多くの人は、大声で呼びかけられるとかえって自分が言われているとは思わないのではないかな。でも近くの人が直接「自分に」声をかけていると認識すれば無視しがたい、そんなところでしょうか。社会福祉とか、児童・生徒の健全育成とか、大きな声で叫んでみても、どこか他人事。決してその価値を否定するわけでも、理解しないわけでもない。ただ、私も含め自分事に皆、忙しいのです。自分の一番近くにいる人の肩をたたいて、「すみません、ちょっと」と声をかけてみるのが、もしかすると自分の前に道を開く一番簡単な方法なのかもしれません。

私は今、38年間の小学校教員としての現役生活を終えようとしています。これまでは、社会福祉や青少年健全育成に対して立場でものを言ってきた気がします。しかしこれからは、諸先輩を見習って、お節介なおばちゃんとして、身近な人に自分から声をかけ、気軽に声をかけられたり、肩をたたかれたりする存在になりたいと思っています。

今、私がそんな風に思えるのは、おそらく教頭・校長としての10年間、いくつかの地域の町内会長さんたち、民生委員の方々、保護司の皆さんとお付き合いする機会を得ることができたからだと思います。思い出すと皆さん、本当に素敵な方々ばかりでした。どの地域でも皆さん、素晴らしい社会貢献をなさっているのに、肩肘張る様子もなく、日常の延長に楽しんで活動していらっしゃいました。もちろん、連合町内会長さんのスケジュール帳は、売れっ子タレントのごとく毎日、びっしり。充て職がたくさんあるのには驚きでした。そんな方々に、教頭時代は、本当に可愛がっていただき助けていただきました。校長時代も、多くのことを学ばせていただきました。

退職にあたって、お世話になった幸町地区の「社会福祉協議会だより」に寄稿せよとの依頼を受けました。改めて、これまでいただいたご恩に感謝し、これから私も誰かに返していけたらと思います。本当にお世話になりました。

幸町での4年間は、とても幸せな日々でした。そのことをお伝えして、筆を置きます。

これからも、幸町地区が益々ハッピーであるようにご祈念申し上げます。



*幸町納涼祭トラックステージで

特 別 賛 助 会 費

(一口千円) につきましては、昨年10月お願いいたしましたところ、163名の方々にご賛同を賜りまして総額 270,000 円の多きに達しました。

ご賛同賜りました方々の御芳名は次の通りです。(順不同、敬称略)

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
木 皿 静 夫	二の森西	石 森 邦 一	二の森西	遠 藤 禮 子	朝日プラザ	白 簾 万 利	千 刈 田
木 皿 八江子	〃	押 見 二 三	〃	佐々木 勇 三	〃	石 川 貞 子	〃
馬 宮 守	〃	木 村 芳 博	〃	水 島 富士夫	〃	男 澤 省 二	〃
鈴 木 昭 子	〃	菅 野 隆	〃	水 島 京 子	〃	阿 部 勝 司	〃
専 田 迪 子	〃	鈴 木 美津子	〃	大久保 敏 男	〃	敦 賀 誠	〃
鈴 木 かをよ	〃	東海林 一	〃	神 倉 眞智子	〃	中 野 亨	〃
佐藤歯科医院	〃	池 田 久 恵	〃	庄 司 久 子	〃	渡 邊 ト ワ	〃
木 村 敬 二	〃	玉 上 一 男	〃	藤 井 克 郎	〃	渡 辺 康 子	〃
佐 藤 文 子	〃	相 澤 けい子	〃	大 竹 裕 二	〃	阿 部 恒 男	〃
鈴 木 勉	〃	坂 本 今朝男	〃	成 田 マツエ	〃	村 上 哲 也	〃
坂 本 一 夫	〃	東海林 ひでよ	〃	大 橋 健	〃	菊 田 幸 三	〃
坂 本 いち子	〃	伊 藤 修	〃	相 馬 佼	〃	菅 野 かつ枝	〃
富士原 利 武	〃	伊 藤 里 美	〃	秋 田 き よ	〃	雨 宮 任	〃
戸 田 光	〃	奥 山 工 業(株)	〃	佐 藤 宏 行	〃	山 田 功 市	〃
(有) 一 茶	〃	木 皿 友 吉	〃	萩 澤 里 子	〃	鹿 野 進 二	〃
星内科小児科医院	〃	木 皿 のぶ子	〃	黒 川 あや子	〃	小野田 二三男	幸 町 西
森 光 子	〃	塚 越 かつ子	〃	吉 澤 清 子	〃	小野田 敏 江	〃
畑 中 實	〃	今 野 義 夫	〃	氏 家 優	〃	大 瀧 紀 彦	〃
鈴 木 誠	〃	佐 伯 幸 毅	〃	櫻 井 秀 美	千 刈 田	大 瀧 ツネヨ	〃
鈴 木 順 子	〃	奥 山 高 司	〃	大 竹 英 徳	〃	佐 野 明 夫	〃
門 田 成 一	〃	坂 入 幹 雄	朝日プラザ	大 竹 孝 子	〃	佐 野 理恵子	〃
大 山 孝	〃	坂 入 寿美子	〃	佐 藤 敬	〃	針 生 幸 雄	〃
石 川 勢津子	〃	秋 月 倫 子	〃	大久保 次 郎	〃	針 生 きよ子	〃
及 川 登代子	〃	武 田 たね子	〃	渡 辺 光 和	〃	高 橋 幸 枝	〃
北 澤 たい子	〃	遠 藤 忠 男	〃	佐 藤 多 孜	〃	戸 田 信 一	〃

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
戸田 光代	幸町西	橋 浦 嘉代子	幸町第一	稲 田 富美男	幸町公団	品 川 幸 一	幸町中央
郡 山 影 三	〃	藤 野 勝 宣	〃	稲 田 祐 子	〃	櫻 井 富 男	幸町三丁目
郡 山 とみ子	〃	赤 木 なほ江	〃	小 又 由 佳	〃	櫻 井 美枝子	〃
阿 部 次 郎	〃	戸 村 ミ ッ	〃	佐々木 美 智	〃	横須賀 由美子	〃
阿 部 正 子	〃	相 澤 テ ル	〃	笹 森 洋 一	〃	ウルトラマン	〃
牧 野 民 治	〃	遠 藤 久 司	〃	森 田 耕 二	〃	鳥 山 富士子	〃
阿 部 良 子	〃	遠 藤 美 子	〃	澤 口 哲 夫	幸町中央	板 垣 智賀子	〃
庄 司 鎮 夫	〃	加 藤 幸 雄	〃	澤 口 松 枝	〃	吉 田 昭 雄	幸
庄 司 裕 子	〃	庄子整形外科	〃	堀 内 紀 子	〃	吉 田 京 子	〃
我 妻 玲 子	〃	(株)さいわい薬局	〃	石 井 うめよ	〃	赤 崎 全 慶	〃
松 木 恵 美	〃	中 根 定 幸	幸町公団	畠 山 ツ ヨ	〃	菅 野 嘉 友	〃
飯 塚 定 男	幸町第一	中 根 洋 子	〃	池 田 卓 也	〃	葛 西 英 明	〃
飯 塚 節 子	〃	藤 田 善 六	〃	丹 野 邦 明	〃		
八 嶋 豊	〃	斉 藤 孝 子	〃	渡 部 秀 子	〃		
佐 藤 由 美	〃	細 目 ナ ミ	〃	加 藤 明 夫	〃		
阿 部 裕 子	〃	菅 原 貴美枝	〃	桔 梗 昭 子	〃		
鈴 木 り 恵	〃	川 嶋 喜三郎	〃	松 坂 亮	〃		



地域でのあなたの生活を応援します！ 『障害者相談支援事業所 ハンズ宮城野』です

障害者相談支援事業所ハンズ宮城野では、地域にお住まいの障害のある方やその家族などが、地域で安心して生活ができるよう、さまざまな相談をお受けしています。他にもサービスの情報提供や利用の援助、障害福祉サービスを利用される方を対象に、サービス等利用計画の作成もします。

各種講座等社会生活力向上のため、障害のある方やその家族向けの講座やサロンなども開催しています。

◇相談の方法

来所、訪問、電話、ファックス、Eメールなど。※秘密は守ります。相談は無料です。

◇利用日・相談時間

火曜日～日曜日 午前8時30分～午後7時 ※月曜日、祝日の翌日、年末年始はお休みです。

◇ピアカウンセラーの相談日時

木曜日・金曜日 午前10時～午後3時45分

※障害のあるスタッフが、同じ悩みを持つピア（仲間）の相談にのり、悩みを解決できるようサポートもします。

◇専門機関の紹介等

関係機関の紹介のほか、他機関と連携して支援を行います。

◎事業の詳細、その他ちょっとしたことでも、「ハンズ宮城野」まで、お気軽にお問い合わせください。



「宮城野障害者福祉センター 自立訓練（機能訓練）」です。

障害があることで、できなくなったと思っていることはありませんか？

自立訓練（機能訓練）では、みなさんの目標を実現するために、様々な訓練を実施します。

◇**利用対象**：市内にお住まいで身体障害者手帳をお持ちの18歳以上65歳未満の方

◇**利用期間**：目標達成に必要な期間（最長1年半）

◇**利用料**：サービスにかかる費用の原則1割負担

◇**訓練時間**：午前10時～午後3時

◇**その他**：送迎、給食、入浴は必要により利用可能

※ボッチャ大会に参加したり、バスの乗降訓練実施

※詳しくは下記問い合わせ先
までお気軽にご連絡下さい。



～お問い合わせ先～

宮城野障害福祉センター

〒983-0835 仙台市宮城野区大槻 16-2

TEL：022-292-8474

E-mail：office-mi@shinsyou-sendai.or.jp

おめでとうございます!!



幸町学区連合町内会 会長 坂入幹雄さん 大変名誉な表彰を受けられました
総務大臣より 連合町内会会長としての業績が認められ受賞いたしました
これからも地域の為益々のご活躍を祈念しております



小学校対象の認知症寸劇



中学校ボランティア部参加のふれあいサロンお食事会
(幸町日赤奉仕団共催)



幸町日赤奉仕団 団長が新しく変わりました
小野田二三男様(民生委員児童委員、幸町西町内会
会長) これからの活動を期待します



3回目のふれあいサロンお食事会

編集後記



大変、暑い夏でした。冬は雪が少なく過ぎやすかったです。
あっという間の一年、新年度も頑張りましょう。